

# 市立上溝中学校の茶畑の放射線等の測定結果について

## 1 概要

平成23年の福島第1原子力発電所の事故後、県内産のお茶の葉から当時の暫定基準値を超える放射性物質が検出されたことから、上溝中学校の伝統行事であるお茶摘みについては、2年間中止していました。

今年度については、上溝中学校の茶畑の空間線量及び生茶葉の放射性物質の測定並びに神奈川県が実施した茶(飲用)の検査の結果、いずれも食品衛生法等の基準値以下の数値でしたので、5月18日(土)に生徒によるお茶摘みを実施する予定です。

## 2 放射性物質の測定結果

### (1) 茶畑における空間線量

測定日 平成25年4月15日(月)

測定機器 (株)堀場製作所製 PA-1000 Radi

測定位置 茶畑の地表から5cm、50cm、100cm

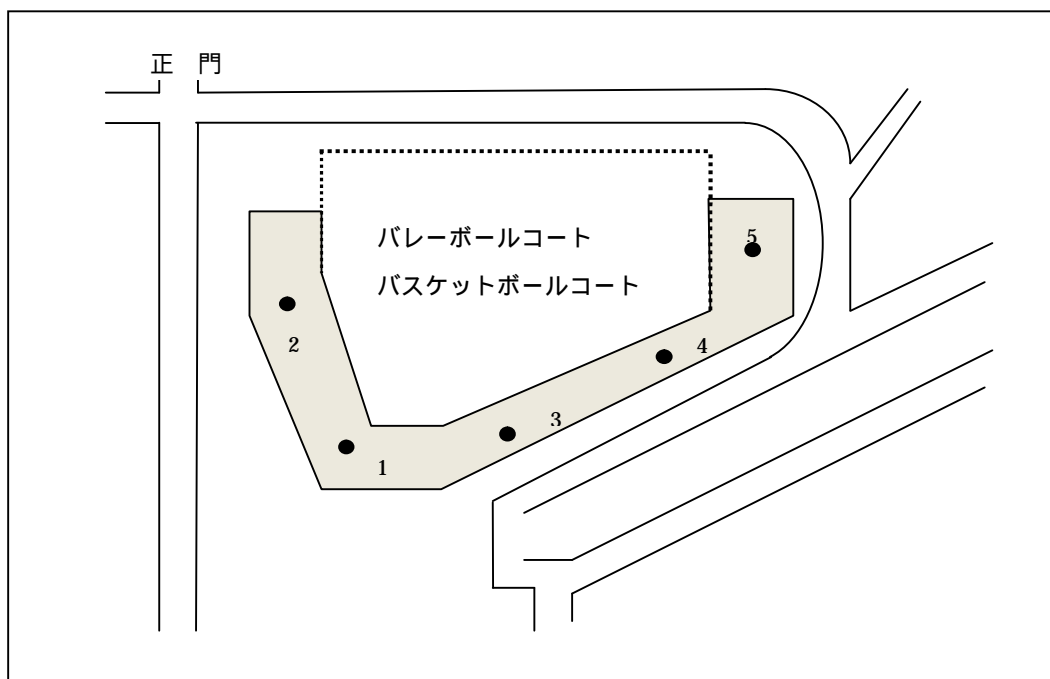
測定結果

(単位 マイクロシーベルト/時)

測定地点	5cm	50cm	100cm
1	0.032	0.037	0.036
2	0.046	0.040	0.041
3	0.037	0.033	0.036
4	0.032	0.034	0.034
5	0.041	0.047	0.042

現在の相模原市の空間線量の暫定基準値は0.23マイクロシーベルト/時

### 【参考】市立上溝中学校お茶畑測定位置図



(2) 上溝中学校生茶葉の放射性物質濃度の測定結果

測定日 平成 25 年 5 月 1 日 (水)

測定機器 NaI シンチレーション式検出器 GDM - 12

測定結果

(単位 ベクレル/キログラム)

採取日	品目	種別	セシウム 134	セシウム 137	検査実施機関
4 月 30 日	生茶葉	露地	不検出 (4.9 未満)	不検出 (5.8 未満)	市衛生試験所

生茶葉については直接食用とするわけではありませんが、行事实施の判断に当たっての参考として測定しました。

(3) 神奈川県による相模原市内産飲用茶の放射性物質の検査結果

検査結果

(単位 ベクレル/キログラム)

採取日	品目	セシウム 134	セシウム 137	検査実施機関
4 月 30 日	一番茶 (飲用)	不検出 (0.566 未満)	不検出 (0.705 未満)	民間分析機関

3 その他

摘み取った茶葉については、製茶工場において加工し、再度「飲用茶」として放射性物質の検査を行い、食品衛生法の基準値を超えた場合は廃棄処分します。

現在の飲用茶の基準は 10 ベクレル/キログラム